

2018年10月2日

課題名：肺癌術前 CT における至適造影法・呼吸機能評価法に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、肺癌の方を対象に CT 画像を用いた術前 3D 画像作成・呼吸機能評価において最適な造影検査法や 3次元画像診断ワークステーションを使用した簡便かつ定量的な測定法を検討することで、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2018年7月から2018年10月の間に、肺癌の術前評価として造影 CT 検査、肺機能検査、心エコー検査を受けた方。

◆研究に使用される情報

カルテ情報（性別、年齢、身長、体重、既往歴、現病歴、治療法）

画像データ（胸部 CT 画像、心エコー画像）

生理データ（肺機能検査）

◆研究方法◆

本研究は当院で撮影された CT 画像を用いて、造影効果と患者因子及び心エコーによる心機能指標の関係を調べることにより、術前 3D 画像作成にあたり最適な CT 撮影法を探求します。また、3次元画像診断ワークステーションを用いて測定した肺容積と呼吸機能指標を比較することで CT を用いた簡便かつ定量的な呼吸機能評価法を検討します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術部門放射線技術部 研究責任者 市川 翔太

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明